

代表取締役	統括運行管理者	
	本社営業所	岐阜営業所
川瀬秀樹	川瀬隆典	熊谷好弘

運輸安全マネジメントに関する取組について

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

■令和4年度運輸安全マネジメント

私たち社員は、「安全がすべてに優先する」との考えのもと お客様に安全で快適な輸送サービスをお届けする為、輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を持ち、社員全員が一丸になって取り組みます。

■安全方針

- ① いかなる時も「安全がすべてに優先する」を行動の基本にします。
- ② 安全第一を最優先し お客様に安心してご利用いただけるバス会社を目指します。
- ③ 輸送の安全に関する法令を遵守し、安全運転を確保するために環境整備に努めます。

■安全目標

- ・重大事故発生件数0件 社内事故発生件数0件 貰い事故発生件数2件
- ・有責事故発生件数0件 軽微な有責事故2件以内

■目標達成の為の施策

- ① 車両故障前年比50%減の2件以内に抑えます。
- ② デジタルタコグラフを活用しアイドリングストップやエコドライブを推進し、燃費の前年比削減を目指します。
- ③ チャレンジコンテストに参加し、全社員協力し受賞を目指します。
- ④ 「輸送の安全の確保が最優先」という意識を徹底し関係法令及び安全管理規程に定められた事項を遵守すること。
- ⑤ 輸送の安全に関する費用支出及び投資を積極的かつ効率的に行うよう努めること。
- ⑥ 安全の輸送に関する情報の連絡体制を確立し、社内に於いて必要な情報を伝達、共有すること。
- ⑦ 輸送の安全に関する指導教育に関する具体的な計画を作成し、これを実施すること。

■輸送の安全に関する計画（令和4年度）

- ① 事故防止委員会を最低半年に1回開催し、事故原因や再発防止策等について徹底した分析と協議を行う。
- ② 運行管理者及び運行管理補助者を対象に外部機関が主催する研修会やセミナーを積極的に受講させ、運輸安全マネジメントの更なる確立、過労運転防止の為の労務管理の徹底、関係法令の遵守等更なる安全運転管理の認識をさせる。

■輸送の安全に関する投資計画（令和4年度）

- ① 乗務員教育訓練、講習会の実施（15万円）
 - ・安全運転実技訓練、冬季安全運転講習会を実施し事故防止を図る。
 - ・外部機関（クレフィール湖東・長浜自動車学校）による運転講習を実施する。
- ② モバイルアルコール検知器の校正
 - ・出先や宿泊地においてスマートホン連動のアルコール検知器を導入し画像とデータ等を営業所にて管理を実施する。（150万円）
- ③ モービルアイ（衝突防止補助システム）の装備（180万円）
- ④ IP無線等の維持費（70万円）
- ⑤ AED機器の導入し、地元消防署の講習等を受講し活用させる。（15万円）

■輸送の安全に関する教育指導計画（令和4年度）

- ① 輸送の安全に対する乗務員指導として下記訓練を含み四半期ごとに実施する。
 - ・車両日常点検、応急修理、処置の教習
 - ・タイヤチェーンの脱着訓練及び実施訓練
 - ・AED講習会
- ② 国土交通大臣告示の指導教育に基づく年間教育計画に基づき、月毎の指導項目について乗務員に対し点呼時マンツーマン指導教育を実施し、又スローガンとして周知徹底する。
- ③ デジタコを活用し、安全運転管理、エコドライブ指導、労務管理等の徹底を図り安全運転に役立たせる。